

22日
開館

県民のオアシス空間へ

かごしま県民交流センター

男女共同参画等4機能

旧庁舎玄関は県政記念館

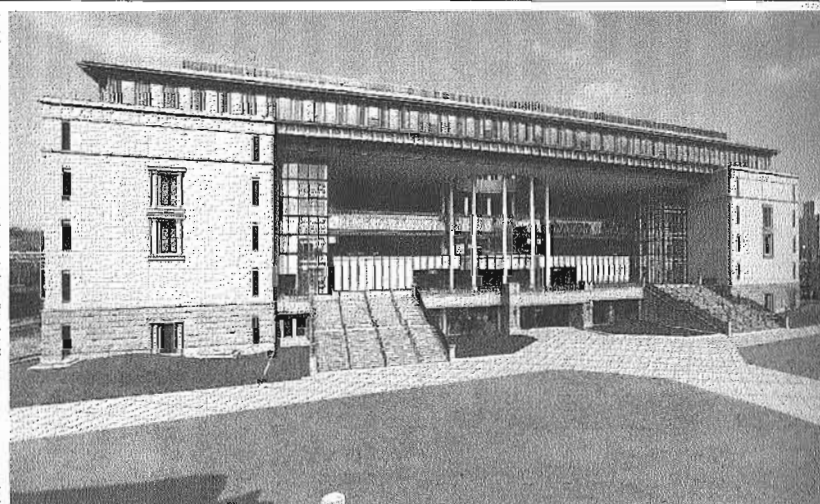
県が旧県庁の跡地利用を目的に整備を進めていた「かごしま県民交流センター」が22日開館する。同センターは男女共同参画(鹿児島県男女共同参画センター)と介護の実習・普及(介護実習・普及センター)、国際交流(国際交流プラザ・パスポート窓口)、生涯学習(かごしま県民中央センター)の4つの機能を備えた複合施設として、平成12年度から建設に着手しており、完成することで県民に幅広く活用され、県民の出会いと交流の施設として期待される。

整備に至るまで、県庁跡地活用をめぐりさまざまな審議がなされ、県民のシンボリックな施設として親しめるもの等をとの要望などを参考に検討を進め、平成8年県庁舎跡地利用基本構想をまとめ、同9年県庁舎跡地利用基本計画で活用の大枠が決まり、同10年県民交

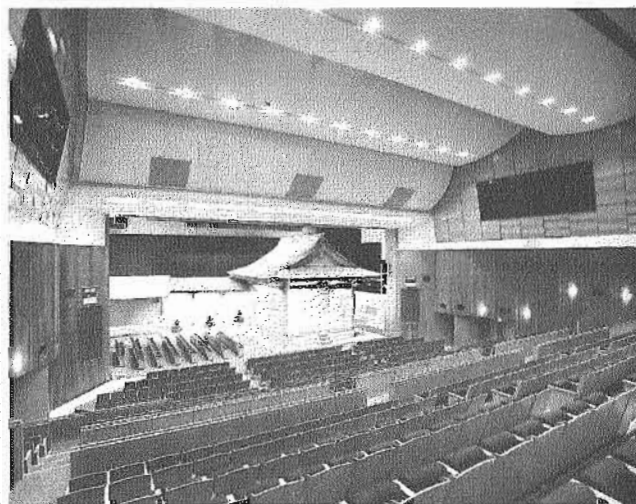
あゆみなどを紹介するほか、大正時代の雰囲気を感じられる喫茶室なども整備した。

同センターは、SRC造(一部S、RC造)6階建て、4万3000平方メートルの敷地に建設された。大正時代に建設された旧県庁舎本館玄関部分を同敷地内に移設・保存し、旧廊下部分などを復元し、資料映像等で県政の

習、国際交流等)、国際交流プラザ・旅券センター、介護機器展示室、介護モデルハウス、県民ホール(600席可動式能舞台)、売店などを設けている。2階は多目的ホール(大ホール兼展示ホール、中ホール兼展示ホール)、展示ロビー、介護実習室、館長室、事務



生涯学習等の拠点として期待される同センター



600席可動式能舞台の県民ホール

室、3階に学習・研修室(大・中・小研修室)、4階に放送大学学習センター、学習・研修室(調理実習室、絵画製作室、陶芸製作室、和研修室等)、6階に視聴覚センター(映像・音楽鑑賞ブース等)、生命・環境展示施設、展望回廊などが整備された。

うち、男女共同参画センター(映像・音楽鑑賞ブース等)、生命・環境展示施設、展望回廊などが整備された。

視聴覚センター(製作演習室等)、学習・研修室(調理実習室、絵画製作室、陶芸製作室、和研修室等)、6階に視聴覚センター(映像・音楽鑑賞ブース等)、生命・環境展示施設、展望回廊などが整備された。

学習・研修講座の開催や、各種の学習情報の収集及び提供、音楽、映画、ハイビジョンによる視聴覚サービスの提供、県民の自主的な創作・文化活動の促進などを目的とする。国際交流の推進では県民の国際交流活動の促進と諸外国に関する情報提供・発信、在住外国人や留学生を対象にした相談窓口の設置、旅券の発行や海外渡航情報の提供などを行う。

また、旧県庁舎本館玄関部分の移設・保存は、大正14年に建設された既存建築物を基準に、壁は既存吹付材撤去、モルタル一部型起しと既存石張及び補修を実施したほか、既存の屋根下地である木製小屋組みの瓦葺きなどを行い、大正時代の雰囲気を醸し出す建物として復元に成功し、県政記念館として活用される。

県では同センターが「県民の交流拠点施設として幅広く活用されることを願っている」。

生涯学習等の拠点として期待される同センター

600席可動式能舞台の県民ホール

安心システムで21世紀の響生を追求する

(株)南栄技研

鹿児島県営業所 鹿児島市中山町1405-1 電話(099)260-6100
鹿儿岛市営業所 鹿儿岛市西光寺前田118-10 電話(099)43-2972
川内市営業所 川内市高城町2-1688 電話(099)27-1956
鹿儿岛市営業所 鹿儿岛市高城町2-1688 電話(099)40-9360
東郷町営業所 東郷町大字花見字山1720-18 電話(0985)30-9680
八代市営業所 八代市上片町3-51-1 電話(0985)35-4878
都城市営業所 都城市都北町7411 電話(0986)38-6120
東臼杵町営業所 東臼杵町大字加草字迫616-1 電話(0982)63-5458
鹿本町営業所 鹿本町植木町甲字西池上2074 電話(096)273-3666

迅速な作業と適正価格でまごころサービス

24時間 エレベーター・エスカレーター 立体駐車場全般 保守点検専門

(株)日本エレベーター

本社 鹿児島市下荒田1-20-6 TEL(099)257-9113 FAX(099)251-9418
営業所 鹿児島・熊本・大分・福岡・広島

鹿児島は多くの温泉

源を有する県である。それぞれの効能は別にして大きな湯船に体を浸すだけでゆったりとした気分になるものである。病気のせいで長湯ができない私ではあるが温泉・銭湯等にはよく行く方である。

現在の人浴の形式である温泉の源は、温泉の発見が始まると考えられている。水浴では味わえない温泉の爽快感、それに加えて、温泉の成分が傷を治すなどの薬効をもたらすことから、その神秘感が種々の宗教的説話に結びついて温浴思想が普及していったと考えられているのである。

特に仏教では沐浴の功德を説き、穢れを洗うのは仏に仕えるものの大事の義務であるとして、寺院には浴室を設け、この浴室では庶民にも施浴がなされた。これは庶民や病人への「医療的」施しという面が強いものであり、

宮内 新一

また、日本の中心江戸に銭湯ができたのは1600年頃でその構造ははじめは蒸し風呂だったが、やがて蒸し風呂と温浴をミックスした「戸棚風呂」から「ざくろ口」へと移行した。前者は蒸し風呂の底に湯をたためて、下半身を湯に浸し上半身を湯気で蒸すもので、浴で、「男女入れ込み湯」と呼ばれた。しかし、風紀上の問題から風呂が禁止され、浴槽を改装して、男女の湯槽を仕切るか、男女両湯を隔日に催すことが命じられた。

今では温浴槽以外にサウナや気泡浴等がある人浴施設と休憩室を備えて一日ゆったり入れる施設も少なくない。いずれにしても一日の疲れを癒してくれる風呂にはゆっくり入りたいものである。

(鹿児島土木事務所 路維持課技術主査)

温泉

浴室には引違戸を開け閉めして入り、湯気を逃がさないようにしていた。これを改良したのがざくろ口で、三方を羽目板で囲んだ小室に浅い湯槽を設け、その前面に戸棚風呂の戸の代わり天井から低く板を下げて湯気の逃げを防止、湯槽に流し場から板戸の下をかがんで入った。この入り口をざくろ口といたのは、当時ざくろの実をかみ磨きに用いたことから、「かがみ入る」を「鏡磨き」としゃれたもので、江戸の銭湯はこの構造が多かったようである。

なお、日本では古来から混浴が一般的で江戸の銭湯もはじめは混浴で、男女入れ込み湯」と呼ばれた。しかし、風紀上の問題から風呂が禁止され、浴槽を改装して、男女の湯槽を仕切るか、男女両湯を隔日に催すことが命じられた。



大正時代の雰囲気を醸し出す旧県庁舎本館玄関部分

株式会社 大城

県知事許可(特-12)第4087号
本社 鹿児島市宇宿町1955-1 電話(099)275-3600(代)
下荒田事務所 鹿児島市下荒田1-18-2 電話(099)254-3938

土木一式工事・建築一式工事
解体工事・家屋曳移転工事

県民が憩うオアシスに

生涯学習など4機能有す

かごしま県民交流センター開館

と介護の実習・普及（介護実習・普及センター）、国際交流（国際交流プラザ・パスポート窓口）、生涯学習（かごしま県民大学中央センター）の四つの機能を備えた複合施設として整備された県民のオアシス空間の完成を祝った。

同日は、須賀龍郎県知事、小里貞利衆議、溝口宏二県議員、赤崎義則鹿児島市長ら関係者をはじめ、長田中学校の米丸裕太郎くん、名山小学校の永田あやのさんがテープカットし、記念式典に移った。式典では、須賀知事が「県庁の跡地を巡りさまざまな議論がなされ、県民が参画できる交流施設の整備に至った。この施設は四つの機能を併せ持つ施設として整備され、県民が憩える県民のオアシス空間として幅広い活用を願う」と祝辞を述べ、吉留館長が事業経過報告

県が鹿児島市の旧県庁舎跡地利用を目的に整備を進めていた「かごしま県民交流センター」の開館記念式典が22日に行われ、関係者多数が出席、男女共同参画（鹿児島県男女共同参画センター）

同センターは複合施設として、12年度から建設に着手しており、完成することで県民に幅広く活用され、県民の出会いと交流の施設として期待される。整備に至るまで、県庁の跡地活用をめぐるさまざまな議論がなされ、県民のシンボリックな施設として親しめるものなど

を、この要望などを参考に、大正時代に建設された旧県庁舎本館玄関部分を同敷地内に移設・保存し旧廊下部分などを復元し、資料映像等で県政のあゆみなどを紹介するほか、大正時代の雰囲気をおもわせる喫茶室なども整備した。

感謝状贈呈者は次の通り。

建設 山之内庭園 グリーンボイス 長島植物園 中森緑地建設 亜細亜興業 新日電設 飯屋電機 日東電業 大電電設 九州緑地開発 五反共楽園▽展示制作・情報システム開発「トータル・メディア」開発研究所 乃村工務社 日本アイ・ビー・エム 鹿児島頭脳センター



関係者らによるテープカット（上）と施工業者を代表し感謝状贈呈（下）もあつた記念式典。鹿児島市のかごしま県民交流センターで

県水防協議会

計画修正案を承認

15年度県水防協議会（会長・須賀龍郎県知事）は22日、鹿児島市の県市町村自治会館で、町村自治会館で開き、水防訓練を実施するほか、防衛写真パネル展、見学会等のイベント、啓発活動を展開すると述べた。

このあと、川内・肝属各直轄河川、県管理河川の事業概要の説明や土砂災害危険箇所現状報告があった。水防計画修正案では、土砂災害発生予測情報システム導入による

伴う水位の設定、危険水位の変更などを承認した。

本館：日建設計 県建築設計監理事業協同組合 鹿島建設 戸田建設 春園組 新生組 内村建設 東光電気工事 鶴丸電機工業 大鹿電業 本田電設 高砂熱学工業 旭工業 図南工業 三建設 山口設備 三菱電機 協田電設 吉野通信▽旧県庁舎本館玄関：日本設計 武田建築事務所 大林組 ミスミ建設 植村組 黒江工務店 大一電設 南菱冷熱工業 旭機工▽外構・植栽：中建設 中間建設 盛洋建設 石郷建設 坂上庭園 緑化太陽



建築一般について講義があった講習会
＝鹿児島市の建築会館で

1級建築施工管理試験 準備講習会

29人本番に備え、真剣聴講

地域開発研究所

（地域開発研究所）は22日、鹿児島市の建築会館で15年度1級建築施工管理技術検定試験（学科試験）受験準備講習会を開き、受講者29人が受講、法令や施工計画、工程管理などの概念等を学んだ。

同講習会は、6月に行われる学科試験に備えるもので、24日までの3日間に行われ開催される。講習初日の22日は、国立八代工業高等専門学校立八代工業高等専門学校の浦野登志雄助教授が「建築一般」について講義し、受講者らは真剣にメモを取りながら真剣に聴講した。また、23日に「安全管理、法規」、24日に「施工計画、品質管理、工程管理」等についてそれぞれ解説する。

自然環境功労者 環境大臣表彰

県環境技術協会に

環境省は29日、東京都の新宿御苑を無料開放し各種行事や大臣表彰等を行う。本県からは県環境技術協会が自然環境功労者環境大臣表彰を受ける。

ダイキン空調鹿児島セミナー

環境関連の法規制学ぶ

ダイキン空調鹿児島（株）（吉川義明社長）は22日、鹿児島市の九州電力（株）鹿児島支店で「環境と省エネに配慮した学校空調システム」と題したセミナーを開き、県建築課職員や設計事務所、販売店など約100人が参加して、地球環境問題や学校における空調システムの今後を求め、必要に応じて

県トラック協会
ISOR研
あす、設立総会
県トラック協会は24日午後1時30分から、鹿児島市の県トラック研修センターで15年度県トラック

あす、牧園町で
県及び環境省、始良郡牧園町のほか関係協議会は24日午後1時15分から、牧園町の霧島国際音楽ホールで絶滅の恐れのあるノカイドウの現状及び保全計画説明を行った後、植樹を行う。

あす、県河川整備
計画検討委員会
県は24日午後1時から、鹿児島市の県庁舎で第4回県河川整備計画検討委員会を開く。同日は大里川水系河川整備計画について審議する。

あす、感謝状贈呈
鹿児島市は、同市交通遺児舞積立金に寄付した事業者や個人に対し、23日午前10時15分から同市役所市長室においての感謝状を贈呈する。

今回、受賞する建設業関係団体は九州電力（株）鹿児島営業所、鹿児島市交通安全施設工事事業会、（有）山田産業。